

ライフプラザ複合施設 機械警備業務委託仕様書

1. 所在地・名称

- | | |
|------------------|----------------|
| (1) 箕面市萱野5丁目8番1号 | 箕面市立総合保健福祉センター |
| (2) // | 箕面市立介護老人保健施設 |

2. 警備業務の範囲

- (1) 防犯サービス
- (2) 火災監視サービス
- (3) 設備制御サービス
- (4) サセモTRシステム「保守点検業務」

3. 警備業務時間

毎日 17時00分 ～ 9時00分

委託者の休日は終日とする。

4. 警備要領及び警備システム

- (1) 警備開始及び解除の操作は、原則として委託者又は委託者の指定する者によって行う。
- (2) 受託者は、警備対象物件で発生した異常事態を受託者の警備本部へ自動的に通報する機能を有する警報装置を引き続き設置する。(変更する場合を含む)
なお、警報装置については、受託者の所有に属するものとする。
- (3) システム機器接続に要する回線は、委託者の電話回線を併用使用し、その通信料は受託者が負担する。(断線監視含む)
- (4) 警報装置の設置箇所並びに設置方法等の変更については、委託者と受託者で十分協議し、施設の立地条件・規模等を踏まえ、最善の方法を検討し、警備の仕様詳細を受託者が作成し、委託者の承認を受けること。
- (5) 警備対象の増・改・新築等により、既設の警報装置の移動又は変更等の必要が生じた場合は、事前に通知するものとし、当該施設工事費は委託者が負担するが、警備委託料については改定しないものとする。
- (6) 委託者の都合といえども、契約の解除に伴い不要となった警報装置及びこれに付帯する一切の設備は、受託者の責任において速やかに撤去し原状に復するものとし、これに要する一切の費用は受託者が負担する。
- (7) 委託者及び受託者は、警報装置が常時正確な機能を保持するよう管理しなければならない。

- (8) 委託者の警備対象に設置された警報装置の機能については、受託者は保守点検を年2回行うものとし、警報装置の異常、破損等があった場合は、委託者の故意又は過失による場合を除き、受託者がその費用を負担する。

5. 異状発生時における受託者の処置

- (1) 警報受信装置及び通報等により、委託者の施設に異常事態が発生したことを確認した時、受託者は即応要員を対象施設に急行させ、被害の拡大防止にあたること。
- (2) 前項の警備対象物に到着した即応要員は、異常事態を確認後警備本部へその状況を連絡するとともに、必要に応じ関係先に通報するものとする。

6. 委託者の緊急連絡者名簿の提出

委託者は受託者に対し、あらかじめ緊急連絡者名簿を提出する。

緊急連絡者名簿に変更が生じた時は、遅滞なくその都度文書をもって通知する。

7. 一般事項

- (1) 受託者は、本仕様の業務を遂行するにあたり、本市施設管理担当職員及び設備運転保守管理業務受託者の指示に従うこと。
- (2) 受託者は、業務に関係した報告者を作成し、設備運転保守管理業務受託者を通じ委託者へ提出すること。
- (3) 受託者は、当該業務従事者が業務の遂行上、故意又は重大な過失により施設等の財産に損害を与えた場合は、その弁償の責を負うものとする。
- (4) 受託者は、一事故について、対人賠償、対物賠償を合わせて10億円を限度額とする保険に加入すること。
- (5) 受託者は、業務遂行にあたり当該施設の管理上の諸規定に従うものとする。
- (6) その他必要な事項は、委託者とあらかじめ協議し、その指示を得ること。